

学友会

題字：書道部 遠藤 俊太郎
(理学部3年)

P.1	P.2	P.3	P.4
●「適度な縛り」に身を置こう	●祝！創立50周年～アマチュア無線部～ ●「放送」という選択～放送研究部～ ●混声で青春しよう！～混声合唱部～ ●茶道への誘い～茶道部～	●七大戦の発展に向けて ●第50回全国七大学総合体育大会が開幕！！ ●水を扱っています～水泳部～ ●真中に当てる！～アーチェリー部～ ●歴史の継承～中国武術部～	●学友会展示スペースの紹介 ●仙台市スポーツ栄光賞を受賞！～トライアスロン部～ ●学友会カレンダー

「適度な縛り」に身を置こう

内館 牧子

新入生の皆さんは、もうとっくにご存じですよね？

「高校からの大学評価総合ランキング」で、東北大学が全国第一位であることを。それも2006年から2011年の現在まで、連続6年ものです。これには「絶対王者」という称号がふさわしいでしょう。

私自身も東北大学院で学び、全国の数ある大学の中から本校に入学した自分の「目の確かさ」を自讃しているほどです。東北大学の凄さはそうそうたる教授陣や、帝国大学時代からの創造的で大らかな学風、先輩たちの面倒見のよさ、学習環境の充実などはもちろんですが、仙台という街のすばらしさ、そして仙台人の東北大への愛情と誇りも特筆したい一点です。新入生の皆さんも、おそらくすぐに「東北大に入って、いがったっちゃア。仙台は離れらねっちゃ」と思うはずですよ。

そして、私からもうひとつ、ぜひお願いしたいことがあります。

それは学友会に入ることを、本気で考えてみてほしいのです。演劇や茶道や交響楽などをはじめとする「文化系」の各部、そして、ボート、サッカー、相撲などをはじめとする「運動系」の各部、どこも新入生を待っています。高校時代まで続けてきた何か、あるいはこれから始めてみたい何か、学友会文化部と体育部にはきっとそれらがあります。

私は2005年から学友会相撲部の監督をつとめ、大学院修了後も総監督として残っていますが、学友会への入部を勧めるのは、そこには「適度な縛り」があるからです。将来、社会の第一線に立つ皆さんに、ぜひ「適度な縛り」の中に身を置き、対処し、学ぶべきを学んでほしい。私は相撲部員を見続けてきて、この「適度な縛り」が彼らを大きくした要素のひとつだと実感しています。

現在の日本は「何でもアリ」であり、「縛られるのはイヤ」ということがベースにあります。たとえば学友会の場合、「好きな時に集って、好きなように楽しむ」とか「個人が適度に部室に集って情報交換したり、自由に楽しむ」という活動とは少し違います。学友会には練習、試合、発表会、OBへの対応等々、最低限のルール、マナー、守るべきことがあります。つまり「適度な縛り」です。

私はそれを東北大学の学生でいる間に、ぜひとも体験し、身につけておいてほしいのです。過剰に「個の自由と適当」を尊重してきた学生とは、将来、大きく差が出ます。私は相撲部員の就職がいいのは、そのあたりも関係しているように思っています。

さあ、どこの部でも、ぜひ学友会のドアをノックしてみてください。



相撲部員と記念撮影。東日本リーグ戦にて。

筆者紹介

内館 牧子 / 脚本家
2000年9月～2010年1月 横綱審議委員会委員
2006年3月 文学研究科修士課程修了
現在 学友会体育部相撲部総監督

文化 部



CULTURE

祝!創立50周年

アマチュア無線部

アマチュア無線部 代表 庄司 勇輝(工学部2年)

50年の歴史

東北大学学友会アマチュア無線部は去年の12月に50周年を迎えました。日本で1番歴史のあるアマチュア無線局です。それに伴って、創立50周年記念祝賀会を片平キャンパス桜ホールにて行いました。無線部創立当初の部長を始め50人以上の諸先輩方が出席され、盛大な祝賀会となりました。皆さんもご存知の通り、東北大学は八木アンテナ発祥の地です。これまで多数のアマチュア無線部員が、自作した巨大な八木アンテナを武器に活躍してきました。その中でWorld Wide Contestにおいて6年連続優勝という偉業も成し遂げました(日本からの参加チーム中)。



一緒にアマチュア無線を楽しもう!!

アマチュア無線というのは、決められた電波の周波数帯域を利用して、世界中の人たちとリアルタイムでコミュニケーション(交信)を楽しむものです。太陽黒点や天気、季節や時間帯によって交信出来る地域が刻々と変化していきます。コミュニケーションの方法としては、音声通信(AM,FM,SSB,DV)はもちろん、モールス通信やパケット通信等があります。より遠くの人たちと交信するために、アンテナや無線機の周辺装置の自作、改良をしたり、高い所(山など)や水辺(海や川)で美味しいものを食べながら移動運用をしたりするのもとても楽しいです。交信後、交信証明証(QSLカード)の交換をします。世界中から送られて来るカードには、それぞれのお国柄や個性があって、面白いです。

この記事を読んで少しでもアマチュア無線に興味を持った方は是非一緒にアマチュア無線を楽しみましょう!文系or理系問いません!ちなみに、僕は中学生の時にアマチュア無線の免許を取得して、高校時代から自宅でアマチュア無線を楽しんでいます。アンテナはもちろん無線機の周辺装置も全て自作しました。"無銭家"なんですな(^_^;;

「放送」という選択

放送研究部

放送研究部3年 橋本 純次(法学部)

「放送」と聞いて、新入生の皆さんは何を思い浮かべるでしょうか。今年で創部58年目を迎える学友会放送研究部は、ラジオ番組やラジオドラマの製作、そしてイベントMCなどの放送活動を通じて、コミュニケーション能力と「声」の表現力を磨くべく、日々活動しています。ほかに、放送機材を操って様々な「音」を作ったり、大学祭で公開番組を企画したりと、出来ることは多岐にわたります。



新入部員のほとんどが放送未経験者ですが、6月には新入生が校内向けラジオ番組を担当し、夏にはラジオドラマ製作に携わるなど、活躍のチャンスは無限大です。

興味を持たれた方は、まずは川内新サークル棟413号室までお越しください。部員一同、心よりお待ちしております! 私たちと一緒に、マイクを通して「本当のあなた」を表現してみませんか?

混声で青春しよう!

混声合唱部

混声合唱部1年 山脇 栄里香(経済学部)

新入生のみなさん、こんにちは! 私たち混声合唱団は、年一回12月に行われる定期演奏会に向けて日々練習をしています。団員全員でひとつの目標に向かい、切磋琢磨して練習に励む。そして全員で「合唱」という作品を創り上げる……こんな青春を味わえるのは、混声合唱団だけです! 練習は週3回あり、他にも様々なイベントがたくさんあります。花見、コンパ、合宿、独唱会、芋煮など♪青春に溢れる混声ライフと一緒に過ごしませんか?初心者・経験者問わず、仙台周辺の大学生であれば誰でも入団できるので、ぜひ一度練習を見に来てください。片平キャンパス第六ホールでお待ちしています!



茶道への誘い

茶道部

茶道部2年 堀内 清文(薬学部)

私たち茶道部は木曜、土曜に先生にお稽古をつけていただき、それ以外の曜日に部室で稽古をつんでいます。

我が部の一番大きなイベントは秋にある定例茶会です。このお茶会では部員全員の力を合わせて多くのお客さまをおもてなします。

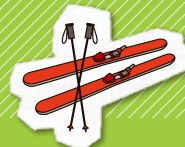
また部の雰囲気はとても明るく、皆で楽しく活動させていただいています。

茶道と言ってしり込みしてしまう方がいますが、部員のほとんどは大学から始めた者がほとんどです。

興味のある方はサークル棟にある部室に顔をだしてみてください。



体育部



SPORTS

七大戦の発展に向けて 東北大学学友会体育部第57期常任委員長(七大戦副実行委員長) 砂田 篤(理学部3年)

全国七大学総合体育大会(通称・七大戦)は今年で50回目となる節目を迎える事となりました。七大戦とは、現在41種目にも及び競技を、旧帝国大学の7つの大学がそれぞれ争い、総合得点で優勝校を決めるスポーツ大会の事です。勿論、競技の結果だけがこの大会のすべてではなく、七大戦の掲げる理念=真のアマチュアリズムの追及・大学間の親睦・学生による自主運営などの5項目を目的として行われています。どうやって、日本中にちらばった大学がそれぞれ試合を行っているのかというと、七大学がそれぞれ主管校を持ち回りしており、基本的には主管校のある都市に出向き試合をしています。今年の主管校は北海道大学であり、次に東北大学が主管校となるのは、新入生が学部卒業した後の話となってしまいます。



七大戦の問題点の一つとしては、その認知度・期待度、要は広報が十分になされていないという現実があります。野球でいえば、東京六大学野球は、アマチュアではありますが、毎年人気の高いものとなっています。勿論、セミプロ化してしまっているため、人気が出るという構図になっているため、七大戦が目指すべき姿ではないのですが、真のアマチュアリズムを掲げつつも、やはり知名度を上げたいという一見矛盾した、無謀な挑戦は今後も続いていきます。

大学に入れば、やはり学問を追及する所だから。お金がかかるからバイトしなければ。という気持ちも分かります。しかし、それを両立し、しかも両方において素晴らしい結果を出している人もいるのは事実です。七大戦で他大学の人もとも交流を深め、卒業後良い思い出話ができるのも魅力です。是非、皆さんも七大戦を盛り上げていきませんか?

第50回全国七大学総合体育大会が開幕!! 常任委員 松本 剛(文学部2年)

実は、今年の七大戦の火ぶたは既に切って落とされている。冬季競技はその他の競技より一足先に試合が行われるためである。記念すべき第50回大会の主管校は北海道大学である。昨年名古屋大学主管で行われた第49回大会で東北大学はまさかの最下位となってしまった。今年は是が非でもその汚名を雪ぎたいものである。第50回大会の先陣を切って12月中旬にアイスホッケーの試合が行われ、東北大学は善戦したものの、6位という結果になった。ここから挽回劇が繰り広げられ、総合優勝に至るべく、体育部各々が一丸となって大会に臨みたい。



水を扱っています

水泳部 大嶽 文秀(工学部2年)

僕たち学友会水泳部は、インカレを目指す経験者から、自分が打ち込めるものを求めて大学から始めた初心者まで幅広く所属し、競泳技術の向上や試合での目標達成を目指し、日々練習に取り組んでいます。北部国公立大会での優勝を目指すと共に、大会ごとにベストの更新を目標にしています。個人競技と思われがちな水泳ですが、大会での応援や総合優勝にかける思いはとても熱く、チームの絆を強く感じることができます。

トレーニングは週4回の水中トレーニングと1回の筋トレが基本になります。冬場は何しているのなんてよく聞かれますが、スポーツクラブの温水プールを使用しているので1年中の練習が可能です。月一回ほどの頻度である大会に向けて部員一丸となってタイムを上げようと練習に励んでいます。

選手・マネージャー問わず少しでも興味のある人はぜひ一度水泳部の見学に来てください。



水泳部

真中に当てろ!

アーチェリー部 太田 潮(工学部3年)

「アーチェリー」とはどれだけの中心に近い場所に当てるかを競う勝負です。それだけ聞くと矢を一本打つだけなので打つ時間は二十秒程度と短いですが、そこで指一本の動かし方が違うだけで大きく外れたりする。そこが難しい所であり、アーチェリーの醍醐味でもあります。また弓のパーツに多くの種類があるので独自の弓が作れたり、成績が点数で明確に出てくるのも面白い所です。練習は週二回の合同練習と自主練としています。アーチェリーという個人競技のイメージが強いかもしれませんが、練習はやはりみんなでもやります。この部活の最大の魅力は「楽しい」部活であることです。練習とそうでないときのメリハリがきちっとついているのでバイトとの両立も可能です。また初心者が殆どですのでインカレ出場も十分狙えます。楽しい大学生活を送りたいその君、アーチェリー部に入ろう!



アーチェリー部

歴史の継承

中国武術部 佐藤 悠介(工学部2年)

中国武術部

私たちは日本の古流剣術「影流」の練習をしています。なぜ中国武術部が剣術の練習をしているのかといえば、以下のような歴史があるためです。

弥生時代中国漢王朝から伝わった刀剣は、その優れた威力から人々の尊崇を受け、昨年東大寺で発見された「陰宝剣」「陽宝剣」のように、鎮護国家の宝とされました。平安末期になると日本の作刀技術と操作技術が中国を大きく凌駕し、日宋・日明貿易における主要輸出品の一つとなりました。室町時代になると多くの剣術流派が成立し、その一つ愛州移香齋久忠が創始した影流は、倭寇によって中国に伝わり、苗刀と名称を変えて受け継がれました。辛亥革命後、中国で武術を近代化する動きが生まれました。その際模範となったのが日本の剣道と柔道です。

このような歴史を踏まえ、私たちは日中共通の財産である影流の伝承に努めています。

学友会展示スペースの紹介

川内北キャンパス厚生会館エントランスにおいて、文化部や体育部をはじめとした学友会の輝かしい成果の数々が展示されております。川内キャンパスに来た際は是非足をお運びください。

なお、川内北キャンパス講義棟の廊下の展示スペースには各部による写真や絵画等の作品が展示されています。講義の合間に鑑賞してはいかがでしょうか。



七大戦、各種大会のトロフィー等を展示しています

仙台市スポーツ栄光賞を受賞!～トライアスロン部～

平成23年2月7日に開催された仙台市スポーツ賞表彰式において学友会トライアスロン部の藤本貴史君(4年)がスポーツ栄光賞個人賞を、学友会トライアスロン部がスポーツ栄光賞団体賞を受賞しました。これは、昨年9月に開催された全日本学生トライアスロン選手権の個人および団体優勝を評価されたものです。受賞者は同じく栄光賞を受賞したフィギュアスケートの羽生結弦選手(ISUフィギュアスケートジュニアGPファイナル等で優勝)と記念撮影をして満面の笑みをたたえていました。



トップでテープを切る藤本くん

学友会カレンダー

GAKUYUKAI Calendar

3月

- 1~6日 美術部 六大学合同美術展 在仙展
宮城県美術館県民ギャラリー 9:30~
- 8~10日 パラグライダーサークル
第15回全日本パラグライダー学生選手権
茨城県石岡市足尾
- 8~13日 書道部 第三回東北大学書道部展
宮城県美術館

4月

- 6日 入学式
- 7日 新入生歓迎会スタート
- 上旬 体育部 スポーツフェスティバル
川内北キャンパス厚生会館前
- 上旬~ 硬式野球部 仙台六大学野球リーグ
- 22日 文化部 文化フェスティバル
川内北キャンパス
- 22~29日 演劇部 新入生歓迎公演「人斬り以蔵」
東北大学片平キャンパス内第六ホール
22,26,27,28日 19:00~
23,24,29日 14:00~
- 24~25日 アマチュア無線部 ALL JA コンテスト
21:00~
- 30日 奇術部 東北学生マジック連盟発表会
青年文化センターシアターホール
マンドリン楽部 東北大学・山形大学合同春の演奏会(仮)
東北大学川内萩ホール

- 下旬 体育部 春のスポーツ大会
川内北キャンパス体育館ほか

5月

- 15日 吹奏楽部 東北学生吹奏楽連盟第25回合同演奏会
東北大学川内萩ホール
- 28日 邦楽部 第42回三曲発表会
仙台市シルバーセンター交流ホール
- 29日 混声合唱部 宮城県合唱祭
多賀城市文化センター
- 下旬 海上運動会(漕艇部)
名取市貞山堀
セミナー東北の自然(春)
大崎市川渡共同セミナーセンター

6月

- 11日 交響楽部 第156回定期演奏会
東京エレクトロンホール宮城(宮城県民会館)
- 未定 美術部 前期展覧会
宮城県美術館(予定)

7月

- 10日 吹奏楽部 サマーコンサート2011
東北大学川内萩ホール
- 未定 アマチュア無線部 6m&Downコンテスト
七大戦各競技日程

○4~7月 中旬 報道部 東北大学新聞発行(入学式に入学祝い号発行)

学友会では、いろいろなイベントが目白押しです。
一般参加・観覧可能なイベントも多数ありますので、学生、教職員の皆さまはもちろん、OB・OGの皆さまも是非足を運んでみてください!

I 学友会費納入のお願い 学友会は皆さんの会費で支えられています。未納の方は学友会費の納入をお願いいたします。

学友会費に関する問い合わせ先 **022-795-3983**(活動支援係:川内北キャンパス管理棟1階①番窓口)



東北大学ホームページ 学友会・サークル URL
<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/studentinfo/studentlife/02/studentlife0201/>